

外観・店舗名リニューアル



小森雄太社長

分野についてもこれまで以上に研究・活動を行っていく決意を表明した。

今回の発表にあわせ、同社の青山オフィス内には新店舗「薬樹薬局宮前平」（川崎市）を再現したラボラトリーも開設された。調剤室はガラス張りとし、薬剤師の調剤工程が患者にも見えるようにすることで透明性を高めた。個別のカウンターには薬剤師が処方の内容について患者とともに確認するための最新システムを設置。全147店舗に設置されたもので、シエネリック医薬品に切り替えた場合どの程度負担が減るのかについても瞬時に計算できるなど、患者の待ち時間にも配慮されている。今後開局する新店舗についても同様のモデルで展開していくとしている。

首都圏を中心に調剤薬局147店舗を展開する薬樹（神奈川県大和市）は同社の新しいロゴ「健康さんじゅうまる」を制定した。それに伴い、看板を始めとした外観での新ロゴ使用および「薬樹」を冠した店舗名への統一に関するリニューアルを終え、2月4日・10日に同社青山オフィスでメディア向けの発表を行った。

発表では、「地域住民にとってアドバイスにとどまらず健康へ導く『健康ナビゲーター』となる薬局」の実現を強調し、「在宅医療」「予防」「未病」「ジェネリック医薬品の推進」といった

同社では「薬樹」

ブランドを前面に打

ち出すことで認知度

向上に繋げ、サービ

スの質を担保しなが

らこれまで以上に地

域住民・地域医療へ

の貢献に繋がる薬局

作りを進めていく方

▲青山オフィス内に再現された実店舗

針だ。



週刊 高齢者住宅新聞

2015年(平成27年) 2月18日

Elderly Press Newspaper (毎週水曜日発行) エルダリープレス ニュースペーパー 第338号

(株) 高齢者住宅新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15 TEL.03-3543-6852(編集部) http://koureisha-jutaku.com 発行人 西岡一紀 年間購読料 21,600円(送料込・税込)

高齢者虐待数・過去最高

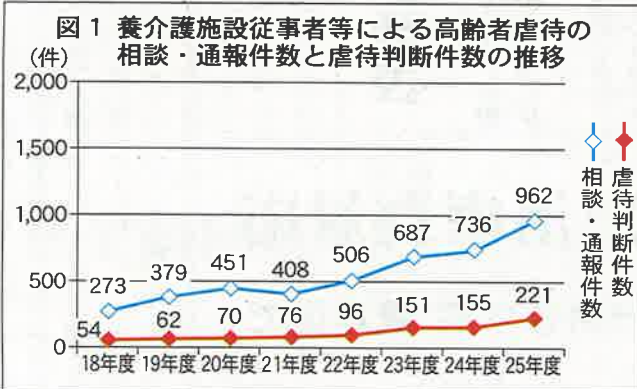
施設での件数、前年比4割増

厚生労働省は2月6日、高齢者の虐待件数に関する調査結果を発表した。養介護施設従事者などによる虐待件数は前年度比42・6%増、家族などの虐待による虐待件数は前年度比3・5%増加。養介護施設従事者による虐待件数は過去最高となった。

職員の知識不足 虐待の主要因に

この調査は、厚労省が2013年度の高齢者虐待の対応状況などを、全自治体を通じてまとめたもの。養介護施設従事者などによる虐待に関する行政への相談・通報件数は962件で、2012年度より226件(30・7%)増加した。これらの中から実際に虐待と判断されたのは221件で、2012年度の155件より66件(42・6%)増加した。

虐待の種類は、「身体」が最も多く、以下認



「心理的虐待」が64・2%、「心的虐待」が32・8%、「介護」が26・4%、「職員の知識不足」が66・3%で最多。「職員の知識不足」が66・3%で最多。「職員の知識不足」が66・3%で最多。

知症グループホーム34件、老健26件、有料老人ホーム26件。虐待の発生要因では「教育・知識・介護技術等に関する問題」が66・3%で最多。「職員の知識不足」が66・3%で最多。

「虐待を助長する組織風土や職員間の関係性の悪さ」が13・0%。なお、虐待の発生要因では「教育・知識・介護技術等に関する問題」が66・3%で最多。

何らかの形で指導などを受けた経験がある。こうした点からも虐待の発生には事業者の体制や考え方などが影響を与えていることも考えられる。

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「第8回 日本の福祉を拓く」をテーマにした2つのディスカッションが行われた。1つ目は「自分自身が介護職に就く」というテーマで、2つ目は「介護職のイメージ」をテーマにした。

千葉で複合型サービス 首都圏では同社初



森猛社長

セントケア・ホールディング(東京都中央区)の子会社で、千葉エリアで介護サービスを提供するセントケア千葉(千葉市)は、グループで初の複合型サービスとなる首都圏発の複合型サービス事業所「セントケアさいわい」(千葉県木更津市)を3月1日に開設する。



施設内は木造2階建てで、木のぬくもりのある温かな雰囲気だ。フロアは天井が高く開放的で、泊りのための個室は6床を完備。低床ベッドを採り、医師の指示書に基づき、看護職員が点滴、経管栄養、酸素、インスリン注射など医療サービスを提供する。在宅生活が難しい高齢者のために24時間看護師とヘルパーの訪問体制を整え、認知症などにも主治医と連携することで適切な対応をすることができるとしている。

同社担当者は「医療と介護の連携により、病院から自宅への在宅復帰を支援することが期待できる」としている。

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

企業名	売上高	経常利益
ニチイ学館	204,307(0.0%)	3,376(▲14.5%)
メッセージ	59,244(7.0%)	5,252(9.2%)
ツクイ	46,150(6.8%)	2,792(▲23.4%)
ユニマットそよ風	32,006(5.6%)	1,244(14.5%)
シダー	8,050(2.1%)	▲124(-)
やまねメディカル	4,749(-)	▲879(-)

※やまねメディカルは平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期比は未記載

メッセージ・ユニマット好調 2015年度第3四半期決算

上場介護事業者の2015年度第3四半期決算が発表された。数回に分けて紹介する。ニチイ学館(東京都千代田区)は増収減益。四半期純利益は前年同期比41・9%のマイナス。介護部門においては若干の増収減益。新規開設に伴う先行投資費用の発生が影響した。メッセージ(岡山市)は増収増益。Cアミーユ。介護事業においては、24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護の増収増益。シダー(北九州市)は増収減益。経常利益、四半期純利益は赤字に転じた。ツクイ(横浜市)は増収減益。四半期純利益は前年同期から30%以上減少した。在宅介護事業・有料老人ホーム事業ともに新規出店に伴う各種費用が増加したことが原因だ。ユニマットそよ風(東京都港区)は増収増益だが、四半期純利益は前期より若干の減少となった。

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

複合型事業所を開設してあり、これまでの利用ニーズと、複合型サービスについてコメントしている。

同社は、既存施設の運営を拡大してきたが、トラスティガールズ

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント

「介護が創る未来」議論 学生ら招きイベント